



小中一貫教育をとおして子どもの力を育む かとうの教育

加東市では、すべての中学校区において小中一貫教育を行っています。中学校区ごとに、9年間を貫いた教育目標を定め、小学校と中学校が、つながりを意識した切れ目のない教育活動を行い、子どもたちの発達段階と一人ひとりの特性に応じた学びを大切にしています。

第3期 加東市教育振興基本計画

基本理念 人間力の育成
～豊かな学びが 新しい自分と地域を育むまち 加東～

基本方針I 未来を切り拓く子どもを育む小中一貫教育の推進
～学びの連続性を大切にした教育の充実～



めざす子ども像



社地域

向上心
～共に学び、夢に挑む
自立した子どもの育成～

滝野地域

ともに学び、たくましく、
夢に挑む子どもの育成

東条地域

自ら学び、こころ豊かに
たくましく生き抜く学園生の育成

義務教育9年間を3つのステージへ



3つの「つながる」

3つの「つながる」をキーワードに

コミュニティ・スクール

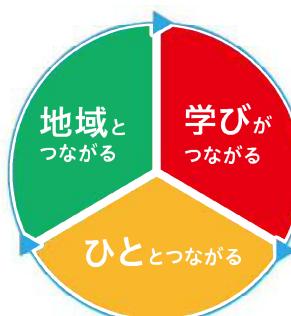
「学校運営協議会」を置き、社会総がかりで子どもたちを育てる仕組みづくりをします。

ふるさと学習「かとう学」

地域人材や教育資源を活用し、すべての教科を通して郷土への愛着を深め、よりよい社会づくりに向けて、主体的に行動する態度を育成します。

異学年交流

人と関わる機会を増やし、自己有用感や責任感を育み、思いやりの心の醸成を図ります。



9年間を通したカリキュラム

指導方針や各発達段階で育てたい力を共有し、9年間の系統性・連続性のある取組により、確かな学力の定着、向上をめざします。また、英語教育やICT教育の充実などを図ります。

学習指導の充実

小学校での教科担任制や小中学校間での乗り入れ授業等、専門性を活かした魅力ある授業の展開、協同学習や少人数学習など効果的な学習形態の活用を図ります。

切れ目のない一貫した支援

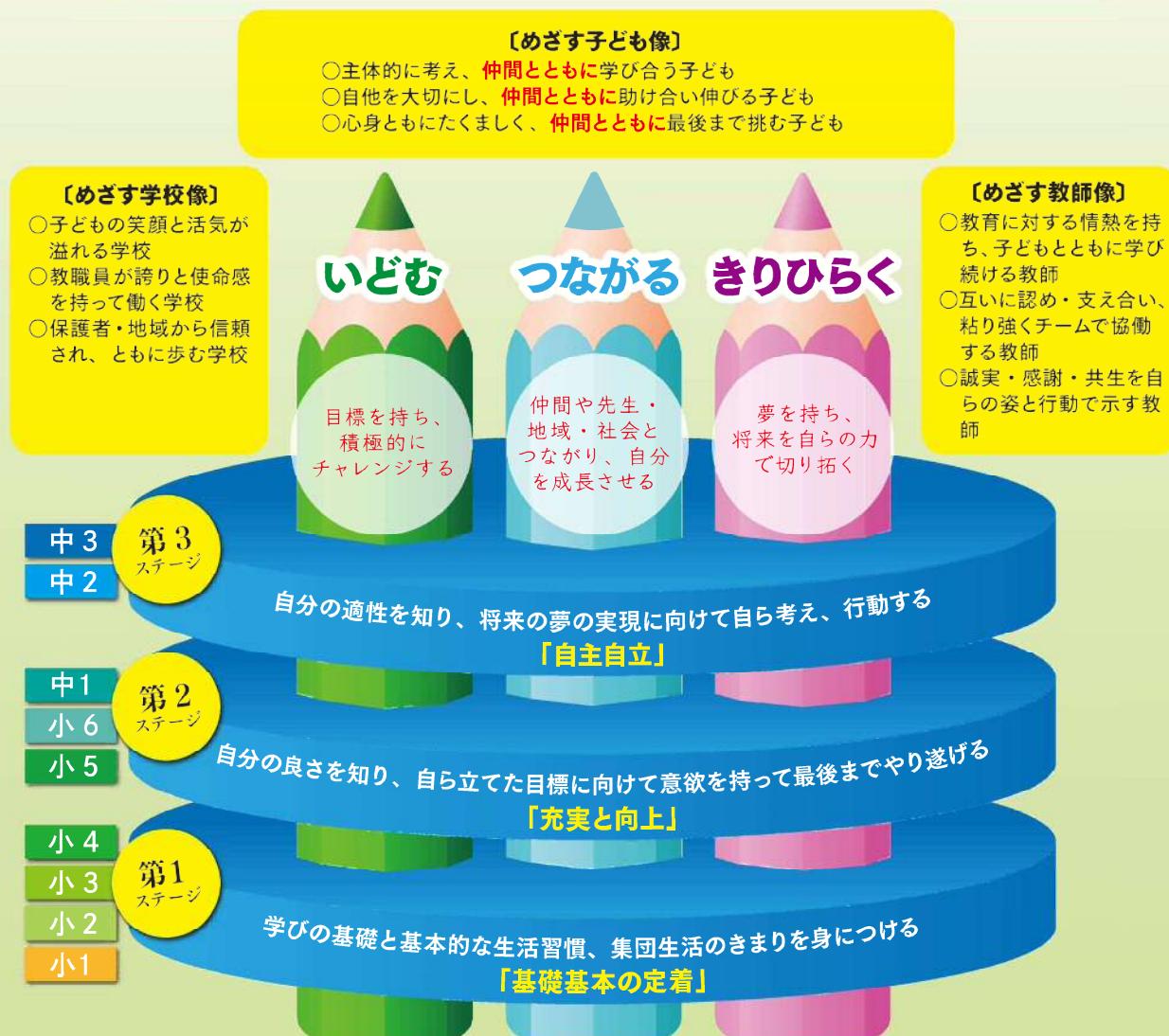
9年間を通して子どもを見守り育てる生徒指導体制により、問題行動の未然防止と早期対応を図ります。また、特別な支援を必要とする児童生徒について、全教職員が共通理解します。

滝野地域小中一貫教育グランドデザイン

令和4年4月

小中一貫
教育目標

『ともに学び、たくましく、夢に挑む子どもの育成』



●小中学校 指導の重点

★印は、令和4年度の重点施策

- ・9年間を見通した特色あるカリキュラムの編成・実施
- ・9年間を見通した学習指導の推進（学習規律・家庭学習）
- ・教職員の協働による指導力向上
- ★出前授業の推進
- ★育てたい力の共有・共通指導事項の検討

- ・自己有用感や豊かなこころを育む児童生徒の交流の場の充実
- ・系統性のある道徳教育・人権教育・キャリア教育の推進
- ★児童会・生徒会活動の交流
- ★小小交流・小中交流
- ★異年齢交流

- ・一貫性のあるふるさと学習「かとう学」の推進
- ・学校・家庭・地域が一体となった豊かな教育環境づくり
- ★生活科・総合的な学習の時間カリキュラムの試行
- ★地域人材・教育資源を生かした体験学習の充実

- ・命を大切にし、健康でたくましい子どもの育成
- ・望ましい生活習慣確立のための体力づくり・保健指導・安全指導・食育の充実
- ★地域に根ざした食育
- ★体力・運動能力の向上

